

令和4年度 新人向けOJT(プリセプター)促進研修 プログラム (オンライン研修)

1班: 令和4年9月8日(木)～9日(金)

2班: 令和4年9月26日(月)～27日(火)

日 時	研 修 科 目	講 師	
1 日 目	10:00～10:10	受付(10時10分までにログイン状態にしてください)	
	10:10～10:20	出席確認(カメラをONにし画面の前に着席してください)	
	10:20～10:30	開 会・オリエンテーション	
	10:30～12:00	<p>本研修は、経営管理職(事業管理の任にある方)と指導職(OJTを推進する任にある方)のペアでご参加いただくと効果的です。講義とワークを通して学んでいただきます。</p> <p>1『人材育成におけるOJTの役割』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「職場は職業人生を豊かにするステージ」という考え方 ・「未来に向けて、今身につけるべきこと」を教える ・「規範を作り、当たり前行動にしていく」職場作りの重要性 ・『仕事の成熟度』という考え方をを使って職員をアセスメントする 	<p>株式会社 エイデル研究所</p> <p>人材育成支援部 主幹 丹羽 勝 氏</p> <p>【講師紹介】</p> <p>介護・福祉・医療職場におけるリーダー層、管理職層の能力開発や組織活性化プロジェクト活動に豊富な経験を有し、事業所の特性にあった研修プログラムの提供を続け、2020年からは「新しい学びの形」として個別職員育成プログラムの普及に力を入れている。本研修が始まった2016年から研修講師として講師実績を持ち、受講者から好評を得ている。</p>
	12:00～13:00	(昼食休憩)	
	13:00～16:00	<p>2『OJTの現状アセスメント』(診断ワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的OJTの実践意識は事業経営の屋台骨 ・事業所で取り組むべき課題を明らかにする <p>3『職場における学びの環境アセスメント』(診断ワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成は利用者支援のサイクルと似ている ・職員の成長意欲を支える環境整備へ <p>4『個別指導に向けたアセスメントシートの作成』(ペアワーク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の成熟度をアセスメントし目標をプランニングする ・仕事を身に着かせる目(モニタリング) ・持ち味を見出し、伸ばす育成計画作り <p>(ご提出いただいたアセスメントシートへの講師コメントもあります)</p>	
16:00	閉 会		
2 日 目	10:20～10:30	出席確認(カメラをONにし画面の前に着席してください)	
	10:30～12:00	<p>指導職(OJTを推進する任にある方)を中心としたプログラムですが、経営管理職とペアでご参加いただくのも効果的です。講義とワークを通して学んでいただきます。</p> <p>5(1日目のポイント復習、アセスメントシートへの講師コメント)</p> <p>6『職業人(組織人)としての共通価値を作る』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場の中核的職員として組織の概念を再確認する ・職場の問題解決の積み重ねがチームワークのレベルを上げる 	
	12:00～13:00	(昼食休憩)	
	13:00～16:00	<p>7『指導の実際～成熟度をアセスメントする』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「今身につけたいこと」と「未来に生きる(であろう)持ち味の発見」 ・指導(今鍛えること)と育成(未来を作ること)を切り分ける ・指導・育成は「いつか花開くことを信じて行う」こと ・仕事の成熟度に応じたOJT実践のポイント <p>8『OJT実践と仕組みの運用』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仕事の急售」を伝えているか ・仕事の教え方4段階と成熟度別に実践する具体的指導方法 ・業務の標準化(手順書作り)とOJTは相互補完する ・事業所に合ったOJT(研修)体系を作ってみよう 	
	16:00	閉 会	